第25回
日本末梢神経学会学術集会

テーマ「集学的アプローチが拓く末梢神経学の明日」

―― プログラム・抄録集 ――

The 25th Annual Meeting of Japanese Peripheral Nerve Society



会期 2014年
8月29日(金)・30日(土)

会場 ホテルルビノ京都堀川

会長 中川 正法
京都府立医科大学大学院　医学研究科教授
(附属北部医療センター病院長)

第25回日本末梢神経学会学術集会開催にあたって

第25回日本末梢神経学会学術集会　会長　**中川　正法**
京都府立医科大学附属　北部医療センター病院長
京都府立医科大学大学院医療フロンティア展開学教授

この度は、第25回日本末梢神経学会学術集会を京都で開催させて頂きますことを大変光栄に存じます。本学会は、内科、神経内科、整形外科、小児科、形成外科、リハビリテーション科、基礎医学、産業医学、環境医学など多くの分野の方々が関わっている領域横断的な学会です。1990年1月に日本末梢神経研究会が設立され、その後、第11回研究会で学会への移行が決まり、今日に至っています。

第25回日本末梢神経学会学術集会は、「集学的アプローチが拓く末梢神経学の明日」をテーマとして、学会に参加された皆様の協力・協働により末梢神経学を新しい段階へ発展させる契機になることを期待して企画させて頂きました。特に、今回は本学会が第25回の節目を迎えることから、本会の設立当初からご尽力頂いている先生方による鼎談を企画しました。本会の歴史を振り返ることで、明日への新たな道が見えてくることを期待しています。

学会プログラムとして、Dr. Michael Shy（University of Iowa, USA）、Dr. Dishan Singh（University of London, UK）、Dr. Luca Padua（Institute of Neurology, Catholic University of Sacred Heart, Rome, Italy）の３つの特別講演、特別企画「学会25年を振り返って」（鼎談　祖父江逸郎先生、矢部　裕先生、大西晃生先生）、「末梢神経疾患の画像診断」（山田　惠先生）・「腕神経叢損傷患者における末梢神経移行術後の脳可塑性」（柿木良介先生）・「CIDPの診断と治療：診療ガイドラインをめぐって」（祖父江　元先生）・「末梢神経障害と疼痛」（矢部千尋先生）の4つの教育講演、「麻痺手に対する機能再建」・「末梢神経障害の分子病態」・「再生医療を用いた神経再生」・「免疫介在性末梢神経障害の診断と治療」の４つのシンポジウム、産業医学講座「末梢神経障害・脳外傷等の職場復帰と作業管理」（蜂須賀研二先生）を企画しております。

今回もメディカルスタッフ・レジデント教育セミナー（生涯教育講演）として、「神経伝導検査の基本原理」（幸原伸夫先生）、「神経伝導検査hands-onレクチャー」（木村　淳先生）を企画致しました。

今年は新たに「難病の患者に対する医療等に関する法律」が制定されたことから、厚生労働省セッションに田原克志厚生労働省健康局疾病対策課長をお呼び致しました。

公募演題は、口演63題、ポスター48題を頂きました。応募頂いた会員の皆様に感謝申し上げます。ポスター発表では、メディカルフタッフセッションも設けております。これらの公募演題の中から最優秀発表賞（口演1題、ポスター１題）を選考し、大会最終日に表彰させて頂きます。

新企画として、CIDP患者会とCMT患者会から「患者会ブース」の出展を予定しております。

学会翌日の８月31日（日）午後１時からは、第３回となります市民公開講座「手足のしびれ」を日本末梢神経学会広報委員会とともに京都府立医科大学図書館ホールで開催致します。

また、同日の午後12時50分から、京都ホテルオークラで海外招待演者５名、国内招待演者３名のエキスパートによる「International Hereditary Neuropathy Symposium in Kyoto」（文部科学省科学研究費助成事業）を開催致します。

今回の企画にあたっては久保俊一教授をはじめ、本学整形外科教室の先生方に多大なご支援を頂いたことに深く感謝申し上げます。

本学術集会が末梢神経学の更なる発展の場となることを期待しております。８月末の暑い京都ですが、多数の皆様の御参加と熱いディスカッションをお願い申し上げます。

日　程　表

2014年8月29日(金)

第1会場　2F みやこ

8:50～　会長挨拶

9:00～9:50
教育講演1
「末梢神経疾患の画像診断」
座長：楠　進
演者：山田　惠

10:00～10:40
一般演題(口演)1
「遺伝性ニューロパチー」
0-01～05　座長：村上　龍文

10:40～11:20
一般演題(口演)2
「POEMS・血管炎性ニューロパチー」
0-06～10　座長：三澤　園子

11:30～12:00

12:00～13:00
ランチョンセミナー1
「注射による神経損傷」
座長：越智　光夫
演者：平田　仁
共催：エーザイ株式会社

13:10～14:10
特別講演1
「A Translational Approach to Treating the Inherited Peripheral Neuropathies」
座長：中川　正法
演者：Michael E Shy

14:10～15:10
特別講演2
「Foot Surgery in Charcot Marie Tooth Disease」
座長：越智　光夫
演者：Dishan Singh

15:20～16:50
シンポジウム1
「麻痺手に対する機能再建」
オーガナイザー：
久保　俊一　金谷　文則
シンポジスト：
堀内　行雄　園生　雅弘
三上　容司　平田　仁
成澤　弘子　松永　俊樹

18:00～18:50
イブニングセミナー1
「抗がん剤による末梢神経障害の対策」
座長：桑原　聡　演者：大石　了三
共催：日本臓器製薬株式会社

第2会場　2F 加茂

9:00～9:50
教育講演2
「腕神経叢損傷患者における末梢神経移行術後の脳可塑性」
座長：水野　敏樹　演者：柿木　良介

10:00～10:40
一般演題(口演)3
「再生・再建」
0-11～15　座長：光嶋　勲

10:40～11:20
一般演題(口演)4
「神経叢病変・その他」
0-16～20　座長：池田　修一

11:30～12:00
厚生労働省セッション
「難病対策の改革について」
座長：中川　正法　演者：田原　克志

12:00～13:00
ランチョンセミナー2
「末梢性神経障害性疼痛から中枢機能障害性疼痛へ」
座長：加藤　博之　演者：住谷　昌彦
共催：ファイザー株式会社

15:20～16:50
シンポジウム2
「末梢神経障害の分子病態」
オーガナイザー：
山下　俊英　髙嶋　博
シンポジスト：
木山　博資　山下　俊英
神田　隆　岡本　裕嗣

18:00～18:50
イブニングセミナー2
「糖尿病神経障害のUp to Date～診断から治療への新たな挑戦～」
座長：八木橋操六　演者：神谷　英紀
共催：小野薬品工業株式会社

第3会場　B1F 平安

10:00～10:40
一般演題(口演)5
「超音波検査」
0-21～25　座長：長岡　正宏

10:40～11:20
一般演題(口演)6
「腫瘍・病理」
0-26～30　座長：勝見　泰和

17:00～17:20
一般演題(ポスター)1
「基礎研究・生理検査」
P-01～P-04　座長：小田　良

17:20～17:35
一般演題(ポスター)2
「メディカルスタッフセッション」
P-05～P-07　座長：長谷川　修

17:00～17:25
一般演題(ポスター)3
「CIDP・GBS」
P-08～P-12　座長：岡　伸幸

17:00～17:25
一般演題(ポスター)4
「免疫性ニューロパチー」
P-13～P-17　座長：海田　賢一

17:00～17:25
一般演題(ポスター)5
「サルコイドーシス・血管炎性ニューロパチー」
P-18～P-22　座長：藤岡　俊樹

17:00～17:30
一般演題(ポスター)6
「薬剤性ニューロパチー・その他」
P-23～P-28　座長：関島　良樹

ポスター会場1　2F ひえい

8:30～11:00
ポスター掲示

11:00～17:00
ポスター展示

17:00～17:50
ポスターディスカッション

17:50～19:00
ポスター展示

ポスター会場2　3F アムール

8:30～11:00
ポスター掲示

11:00～17:00
ポスター展示

17:00～17:25
一般演題(ポスター)7
「絞扼性ニューロパチー・その他」
P-29～P-33　座長：藤原　浩芳

17:00～17:25
一般演題(ポスター)8
「糖尿病性ニューロパチー・その他」
P-34～P-38　座長：馬場　正之

17:00～17:25
一般演題(ポスター)9
「遺伝性ニューロパチー・その他」
P-39～P-43　座長：小池　春樹

17:00～17:25
一般演題(ポスター)10
「電気生理・その他の評価法」
P-44～P-48　座長：野寺　裕之

17:00～17:50
ポスターディスカッション

17:50～19:00
ポスター展示

19:00～21:00
全員懇親会　於：B1F 平安

日　程　表

2014年8月30日(土)

第1会場　2F みやこ

8:30~9:20
モーニングセミナー
「末梢神経損傷の治療」
座長:金谷　文則
演者:柴田　実
共催:東洋紡株式会社/泉工医科工業株式会社

9:20~10:10
教育講演3
「CIDPの診断と治療:
「診療ガイドラインをめぐって」」
座長:吉良　潤一　演者:祖父江　元

10:15~11:15
一般演題(口演)7
「基礎研究」
座長:額田　均
0-31~37

11:20~11:50　**特別企画　鼎談**
「学会25年を振り返って」
座長:中川　正法　演者:祖父江逸郎
矢部　裕　大西　晃生

12:00~13:00
ランチョンセミナー3
「免疫介在性ニューロパチーの
自己抗体と免疫グロブリン静注療法」
座長:祖父江　元　演者:海田　賢一
共催:日本製薬株式会社

13:05~13:35
総会

13:35~14:05

14:10~15:10
特別講演3
「Ultrasound, a New Frontier of Neuropathies:
State of Nerve Involvement and Usefulness
in Differential Diagnosis among Immune-related
Hereditary Neuropathies」
座長:加藤　博之
演者:Luca Padua

15:20~16:20
一般演題(口演)8
「免疫性ニューロパチー」
座長:神田　隆
0-38~44

16:30~18:00
シンポジウム3
「再生医療を用いた神経再生」
オーガナイザー:
越智　光夫　岡野　栄之
シンポジスト:
渡部　和彦　藤吉　兼浩
上村　卓也　亀井　直輔

18:00~
最優秀発表賞の表彰
閉会挨拶

第2会場　2F 加茂

8:00~8:30
評議員会

9:20~10:10
教育講演4
「末梢神経障害と疼痛」
座長:池田　修一
演者:矢部　千尋

10:15~11:15
一般演題(口演)9
「手根管症候群」
座長:岩崎　倫政
0-45~51

11:20~11:50

12:00~13:00
ランチョンセミナー4
「知っておきたい痙縮の治療」
座長:根本　孝一
演者:池田　巧
共催:第一三共株式会社

13:35~14:05
産業医学講座
「末梢神経障害・脳外傷等の
現場復帰と作業管理」
座長:神田　隆　演者:蜂須賀研二

15:20~16:20
一般演題(口演)10
「電気生理・機能画像・リハビリ」
座長:塚本　浩
0-52~57

16:30~18:00
シンポジウム4
「免疫介在性末梢神経障害の
診断と治療」
オーガナイザー:
山村　隆　桑原　聡
シンポジスト:
海田　賢一　小池　春樹
佐藤和貴郎　三澤　園子

第3会場　B1F 平安

9:00~11:45
メディカルスタッフ・
レジデント教育セミナー
座長:滋賀　健介
「神経伝導検査の基本原理」
講師:幸原　伸夫
「神経伝導検査
hands-onレクチャー」
講師:木村　淳
共催:日本光電工業株式会社

15:20~16:20
一般演題(口演)11
「絞扼性ニューロパチー・その他」
座長:國吉　一樹
0-58~64

ポスター会場1　2F ひえい

9:00~16:00
ポスター展示

16:00~18:00
ポスター撤去

ポスター会場2　3F アムール

9:00~16:00
ポスター展示

16:00~18:00
ポスター撤去

特別企画プログラム

2014年8月29日(金)　第1会場　(2F)みやこ

教育講演1　9:00〜9:50

座長：楠　　進（近畿大学　医学部　神経内科）

「末梢神経疾患の画像診断」

山田　　惠（京都府立医科大学　放射線科）

厚生労働省セッション　11:30〜12:00

座長：中川　正法（京都府立医科大学附属北部医療センター）

「難病対策の改革について」

田原　克志（厚生労働省　健康局　疾病対策課）

ランチョンセミナー1　12:00〜13:00

座長：越智　光夫（広島大学大学院　医歯薬保健学研究院　整形外科学）

「注射による神経損傷」

平田　　仁（名古屋大学大学院　医学系研究科　手外科学）

共催：エーザイ株式会社

特別講演1　13:10〜14:10

座長：中川　正法（京都府立医科大学附属北部医療センター）

「A Translational Approach to Treating the Inherited Peripheral Neuropathies」

Michael E Shy（Department of Neurology, University of Iowa, USA）

特別講演2　14:10〜15:10

座長：越智　光夫（広島大学大学院　医歯薬保健学研究院　整形外科）

「Foot Surgery in Charcot Marie Tooth Disease」

Dishan Singh（Department of Orthopaedic Surgery, Royal National Orthopaedic Hospital University of London, UK）

シンポジウム1「麻痺手に対する機能再建」 15:20〜16:50

オーガナイザー：久保　俊一（京都府立医科大学　整形外科学）
金谷　文則（琉球大学　医学部　整形外科学）

S1-1　上肢末梢神経麻痺に対する運動機能再建の機能戦略
堀内　行雄（川崎市病院事業管理者）

S1-2　電気生理検査と手術適応
園生　雅弘（帝京大学　医学部　神経内科）

S1-3　橈骨神経麻痺・下垂手に対する機能再建
三上　容司（横浜労災病院　運動器センター）

S1-4　肩、肘の運動機能再建
平田　　仁（名古屋大学大学院　医学系研究科　手外科学）

S1-5　正中・尺骨・橈骨神経領域の麻痺手再建
成澤　弘子（一般財団法人新潟手の外科研究所）

S1-6　麻痺筋に対するFES（機能的電気刺激）
Functional electrical stimulation (FES) for paralyzed muscles
松永　俊樹（秋田大学医学部附属病院　リハビリテーション科）

イブニングセミナー1 18:00〜18:50

座長：桑原　　聡（千葉大学大学院医学研究院　神経内科学）

「抗がん剤による末梢神経障害の対策」
大石　了三（九州大学名誉教授、前 九州大学病院　薬学部　教授・部長）

共催：日本臓器製薬株式会社

2014年8月29日(金)　第2会場　(2F)加茂

教育講演2　9:00～9:50

座長：水野　敏樹（京都府立医科大学大学院　医学研究科　神経内科学）

「腕神経叢損傷患者における末梢神経移行術後の脳可塑性」
柿木　良介（近畿大学　医学部　整形外科）

ランチョンセミナー2　12:00～13:00

座長：加藤　博之（信州大学　医学部　運動機能学教室）

LS2　「末梢性神経障害性疼痛から中枢機能障害性疼痛へ」
住谷　昌彦（東京大学医学部附属病院　緩和ケア診療部／麻酔科・痛みセンター）

共催：ファイザー株式会社

シンポジウム2「末梢神経障害の分子病態」　15:20～16:50

オーガナイザー：山下　俊英（大阪大学大学院　医学系研究科　分子神経科学）
髙嶋　博（鹿児島大学大学院　医歯学総合研究科　神経内科・老年病学）

S2-1　損傷神経の生存から軸索再生への分子基盤
木山　博資（名古屋大学大学院　医学系研究科　機能組織学）

S2-2　神経障害性疼痛を制御する新規のシグナル伝達機構
山下　俊英（大阪大学大学院　医学系研究科　分子神経科学）

S2-3　血液神経関門の破綻と末梢神経障害
神田　隆（山口大学大学院　医学系研究科　神経内科学）

S2-4　遺伝性ニューロパチーの治療とその分子メカニズム
岡本　裕嗣（鹿児島大学大学院　医歯学総合研究科　神経内科）

イブニングセミナー2　18:00～18:50

座長：八木橋　操六（弘前大学大学院　医学研究科　分子病態病理学）

「糖尿病神経障害のUp to Date　～診断から治療への新たな挑戦～」
神谷　英紀（愛知医科大学　医学部　内科学講座　糖尿病内科）

共催：小野薬品工業株式会社

2014年8月30日(土)　第1会場　(2F)みやこ

モーニングセミナー　8:30～9:20

座長：金谷　文則（琉球大学大学院　医学研究科　整形外科学講座）

「末梢神経損傷の治療」

柴田　　実（新潟大学　医学部　形成外科）

共催：東洋紡株式会社 / 泉工医科工業株式会社

教育講演3　9:20～10:10

座長：吉良　潤一（九州大学大学院　医学研究院　脳神経病研究施設　神経内科）

「CIDPの診断と治療：診療ガイドラインをめぐって」

祖父江　元（名古屋大学　神経内科）

ランチョンセミナー3　12:00～13:00

座長：祖父江　元（名古屋大学　医学部　神経内科）

「免疫介在性ニューロパチーの自己抗体と免疫グロブリン静注療法」

海田　賢一（防衛医科大学校　内科　神経・抗加齢血管内科）

共催：日本製薬株式会社

産業医学講座　13:35～14:05

座長：神田　　隆（山口大学大学院　医学系研究科　神経内科学）

「末梢神経障害・脳外傷等の現場復帰と作業管理」

蜂須賀研二（独立行政法人労働者健康福祉機構　九州労災病院　門司メディカルセンター）

特別講演3　14:10～15:10

座長：加藤　博之（信州大学　医学部　運動機能学教室）

「Ultrasound, a New Frontier of Neuropathies: State of Nerve Involvement and Usefulness in Differential Diagnosis among Immune-related Hereditary Neuropathies」

Luca Padua（Institute of Neurology, Catholic University of Sacred Heart, Rome, Italy, Don Carlo Gnocchi Onlus Foundation, Milan, Italy）

シンポジウム３「再生医療を用いた神経再生」　16:30～18:00

オーガナイザー：越智　光夫（広島大学　医学部　整形外科学）
岡野　栄之（慶應義塾大学　医学部　生理学）

S3-1　株化シュワン細胞を用いた末梢神経変性・再生機構の解析
渡部　和彦（東京都医学総合研究所　神経変性病理）

S3-2　iPS細胞を用いた脊髄再生と画像評価
藤吉　兼浩（独立行政法人国立病院機構村山医療センター　整形外科、
慶應義塾大学　医学部　整形外科、慶應義塾大学　医学部　生理学）

S3-3　iPS細胞ハイブリッド型人工神経による末梢神経再生
上村　卓也（大阪市立大学大学院　医学研究科　整形外科学）

S3-4　血管再生による神経再生
亀井　直輔（広島大学大学院　整形外科学、広島大学病院　未来医療センター）

2014年8月30日（土）　第2会場　（2F）加茂

教育講演４　9:20～10:10

座長：池田　修一（信州大学　医学部　脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

教育講演４　「末梢神経障害と疼痛」
矢部　千尋（京都府立医科大学大学院　医学研究科　病態分子薬理学）

特別企画　鼎談「学会25年を振り返って」　11:20～11:50

座長：中川　正法（京都府立医科大学附属北部医療センター）

祖父江逸郎（名古屋大学名誉教授、愛知医科大学名誉教授）
矢部　　裕（慶應義塾大学名誉教授）
大西　晃生（新光園　鞍手共立病院　神経内科）

ランチョンセミナー４　12:00～13:00

座長：根本　孝一（防衛医科大学校　整形外科）

「知っておきたい痙縮の治療」
池田　　巧（京都府立医科大学大学院　医学研究科　運動器機能再生外科学）

共催：第一三共株式会社

シンポジウム4「免疫介在性末梢神経障害の診断と治療」 16:30〜18:00

オーガナイザー：山村　隆（国立精神・神経医療研究センター神経研究所　免疫研究部）
桑原　聡（千葉大学大学院医学研究院　神経内科学）

S4-1　GBS：予後改善のための治療戦略〜現状と展望
海田　賢一（防衛医科大学校　内科　神経・抗加齢血管内科）

S4-2　免疫性自律神経ニューロパチー
小池　春樹（名古屋大学　神経内科）

S4-3　CIDPにおけるT細胞ケモカイン受容体の解析
佐藤和貴郎（国立精神・神経医療研究センター神経研究所　免疫研究部）

S4-4　CIDP：Typical CIDPとMADSAM
三澤　園子（千葉大学大学院医学研究院　神経内科学）

2014年8月30日（土）　第3会場　（B1F）平安

メディカルスタッフ・レジデント教育セミナー 9:00〜11:45

座長：滋賀　健介（京都府立医科大学　総合医療・医学教育学）

「神経伝導検査の基本原理」
幸原　伸夫（神戸市立医療センター中央市民病院　神経内科）

「神経伝導検査 hands-onレクチャー」
木村　淳（アイオワ大学　神経科　電気生理学部門）

共催：日本光電工業株式会社

一般演題プログラム

2014年8月29日(金)　第1会場　(2F)みやこ

一般演題(口演)1「遺伝性ニューロパチー」　10:00～10:40

座長：村上　龍文（川崎医科大学　神経内科）

O-01　家族性アミロイドポリニューロパチー (FAP ATTR Val30Met)の末梢神経病変の超微形態学的検討
小池　春樹（名古屋大学　神経内科）

O-02　アプラタキシン欠損症の末梢神経病理と皮膚病理－1例報告
辻河　高陽（名古屋第二赤十字病院　神経内科）

O-03　Charcot-Marie-Tooth 病4B1でのmyelin outfoldingsの形成機序の研究
村上　龍文（川崎医科大学　神経内科）

O-04　軸索型Charcot-Marie-Tooth病の包括的遺伝子診断
橋口　昭大（鹿児島大学　医歯学総合研究科　神経内科・老年病学）

O-05　シャルコー・マリートゥース病患者の運動課題中の筋電位動態
下井　俊典（国際医療福祉大学　保健医療学部　理学療法学科）

一般演題(口演)2「POEMS・血管炎性ニューロパチー」　10:40～11:20

座長：三澤　園子（千葉大学大学院医学研究院　神経内科学）

O-06　POEMS症候群の末梢神経障害：軸索機能検査・超音波検査による検討
三津間さつき（千葉大学大学院　医学研究院　神経内科学）

O-07　POEMS症候群における表皮内神経線維密度
大山　　健（名古屋大学　医学部　神経内科）

O-08　サリドマイド不応のPOEMS症候群に対するレナリドミド療法
三澤　園子（千葉大学大学院　医学研究院 神経内科学）

O-09　腰椎病変が疑われたChurg-Strauss 症候群の5例
佐藤　昌樹（横浜労災病院　整形外科）

O-10　顕微鏡的多発血管炎に伴うニューロパチーと非全身性血管炎性ニューロパチーの臨床病理学的対比
高橋　美江（名古屋大学　神経内科）

2014年8月29日(金)　第2会場　(2F)加茂

一般演題(口演)3「再生・再建」　10:00〜10:40

座長：光嶋　勲（東京大学　医学部　形成外科）

O-11　脂肪由来幹細胞を用いた末梢神経再生戦略-in vivoにおける検討
素輪　善弘（京都府立医科大学　形成外科）

O-12　末梢神経損傷に対するbFGF徐放化人工神経の有用性
－自家神経と比較して－
高木　岳彦（東海大学　医学部　外科学系　整形外科学）

O-13　人工神経管PGA-C tubeによるヒト三叉神経損傷後の再生に対するMRIを用いた形態学的検討
照光　真（新潟大学大学院医歯学総合研究科　歯科麻酔学分野）

O-14　陳旧性三叉神経麻痺に対する顔面交叉型三叉神経移行術
柴田　貴志（東京大学　形成外科）

O-15　血管柄付神経弁を用いた顔面神経麻痺の再建
田代　絢亮（東京大学　形成外科）

一般演題(口演)4「神経叢病変・その他」　10:40〜11:20

座長：池田　修一（信州大学　医学部　内科学第三講座）

O-16　1999年より2014年はじめまでに経験した神経痛性筋萎縮症の解析
川村　眞弓（日本赤十字社和歌山医療センター）

O-17　CIDP患者における腕神経叢の可視化および定量解析
石川　等真（藤田保健衛生大学　医学部　脳神経内科学）

O-18　胸骨正中切開による開胸術後の腕神経叢麻痺
金谷　耕平（札幌医科大学　医学部　整形外科学講座）

O-19　腕神経叢麻痺における後方進入による副神経―肩甲上神経移行
内山　茂晴（信州大学　整形外科）

O-20　荒縄の緊縛による両上肢多発性圧迫性末梢神経障害
馬場　正之（青森県立中央病院　神経内科）

2014年8月29日(金)　第3会場　(B1F)平安

一般演題(口演)5「超音波検査」　10:00～10:40

座長：長岡　正宏（駿河台日本大学病院　整形外科）

O-21　CIDP患者と糖尿病患者における超音波検査を用いた正中神経・尺骨神経の大きさと神経伝導検査所見の相関に関する検討
杉本　太路（広島大学大学院医歯薬保健学研究院　脳神経内科学）

O-22　総腓骨神経麻痺における伝導ブロックと末梢神経超音波所見の相関
塚本　　浩（帝京大学　医学部附属病院　神経内科）

O-23　特発性前骨間神経麻痺における「砂時計様くびれ」の超音波検査による診断と経過観察
中島　祐子（広島大学病院　整形外科）

O-24　手根管症候群患者における正中神経内の微小血行動態
～造影超音波検査を用いた検討～
本宮　　真（釧路労災病院　整形外科　手外科センター）

O-25　超音波検査による母指球筋の客観的評価の検討
名倉　一成（神戸労災病院　整形外科）

一般演題(口演)6「腫瘍・病理」　10:40～11:20

座長：勝見　泰和（宇治武田病院　整形外科）

O-26　ステロイド反応性の再発性多発神経障害をきたし、馬尾生検で確診にいたったDLBCLの1例
江面　道典（東北大学　神経内科）

O-27　化膿性肉芽腫病変による総腓骨神経麻痺の1例
飯島　準一（東京都立広尾病院　整形外科）

O-28　当科における神経鞘腫の治療経験
大野晋太郎（防衛医科大学校　整形外科科学講座）

O-29　神経線維束のくびれを有する特発性正中神経麻痺の神経上膜所見
原　　友紀（筑波大学　医学医療系　整形外科）

O-30　特発性後骨間神経麻痺における“くびれ”の病理像
小松　雅俊（信州大学　医学部　整形外科）

2014年8月30日(土)　第1会場　(2F)みやこ

一般演題(口演)7「基礎研究」　10:15〜11:15

座長：額田　　均（公益財団法人額田医学生物学研究所）

O-31　グルコサミンは糖尿病性神経障害類似の末梢神経障害を惹起する
水上　浩哉（弘前大学大学院　医学研究科　分子病態病理学講座）

O-32　アルドース還元酵素遺伝子欠損マウスより樹立した不死化シュワン細胞株の解析
三五　一憲（東京都医学総合研究所　末梢神経病態研究室）

O-33　糖尿病性神経障害におけるgalectin-3の発現誘導と病態への関与：
ラット不死化シュワン細胞株IFRS1を用いた検討
塚本　雅美（東京都医学総合研究所　末梢神経病態研究室）

O-34　ラット圧挫神経損傷に対するGLP-1受容体作動薬exendin-4の神経再生促進効果
山元　浩治（防衛医科大学校　整形外科学講座）

O-35　血管茎を含むPLA/PCL導管内に自家骨髄間葉系幹細胞を移植した
人工神経の有用性の検討：イヌ尺骨神経30mm欠損モデル
貝澤　幸俊（京都大学　医学部　整形外科）

O-36　イカ侵害受容実験モデルと神経節ブロック法の開発
成島　三長（東京大学医学部附属病院　形成外科美容外科）

O-37　気管支喘息モデルマウスはミクログリア活性化とアロディニアを生じる
山崎　　亮（九州大学　大学院　医学研究院　神経治療学）

一般演題(口演)8「免疫性ニューロパチー」　15:20〜16:20

座長：神田　　隆（山口大学大学院医学系研究科　神経内科学講座）

O-38　血液脳関門，血液神経関門構成内皮細胞の遺伝子発現の比較
安部　真彰（山口大学　大学院　神経内科）

O-39　抗MAG抗体陽性ニューロパチーにおける
ランビエ絞輪部周辺のイオンチャンネル、接着分子の分布異常
川頭　祐一（名古屋大学　神経内科）

O-40　IgM型の抗糖脂質抗体はギラン・バレー症候群の診断に有用か？
古賀　道明（山口大学大学院　医学系研究科　神経内科学）

O-41　自律神経障害を呈するGuillain-Barré症候群の臨床的特徴と抗糖脂質抗体の解析
高崎　　寛（防衛医科大学校　内科３　神経・抗加齢血管内科）

O-42　ギラン・バレー症候群における顔面神経麻痺
関口　　縁（千葉大学大学院医学研究院　神経内科学）

O-43　CIDPの臨床病型と腓腹神経病理所見との対応
岡　　伸幸（国立病院機構　南京都病院　神経内科）

O-44　高度の神経肥厚を特徴とするCIDPの臨床的検討
飯島　正博（名古屋大学大学院　神経内科）

2014年8月30日（土）　第2会場　（2F）加茂

一般演題（口演）9「手根管症候群」　10:15〜11:15

座長：岩崎　倫政（北海道大学大学院医学研究科　整形外科学分野）

O-45　遠位潜時延長の目立たない手根管症候群
長谷川　修（横浜市立大学　附属市民総合医療センター　総合診療科）

O-46　手根管症候群における術前手根管内圧値は重症度に影響するか
—安静位手根管内圧と運動神経遠位潜時—
吉田　　綾（取手北相馬保健医療センター医師会病院　整形外科）

O-47　重度手根管症候群に対する手根管解放術後における電気生理学的変化の検討
土田　真嗣（京都府立医科大学大学院　運動器機能再生外科学（整形外科））

O-48　手根管症候群患者における体性感覚誘発脳反応の回復曲線の検討
岩月　克之（名古屋大学　医学部　手の外科）

O-49　75歳以上の後期高齢者における手根管症候群の臨床的特徴
加藤　直樹（埼玉成恵会病院・埼玉手外科研究所）

O-50　長掌筋腱—短母指伸筋腱移行を用いた母指対立再建術（木森法）の小経験
大坪　　晋（松山市民病院　整形外科）

O-51　腫瘍性占拠病変による手根管症候群の症例
池田　和夫（金沢医療センター　整形外科）

一般演題（口演）10「電気生理・機能画像・リハビリ」　15:20〜16:20

座長：塚本　　浩（帝京大学医学部附属病院　神経内科）

O-52　第2虫様筋骨間筋変法の有用性について
児玉　三彦（東海大学　医学部　専門診療学系　リハビリテーション科学）

O-53　肘部尺骨神経障害のMRI画像所見
原　由紀則（都立広尾病院　末梢神経外科）

O-54　Functional MRIによるCRPSの治療効果の推定
益子　竜弥（製鉄記念室蘭病院　整形外科）

O-55　筋萎縮性側索硬化症の臨床病型による横隔神経M波の比較検討
成川　真也（埼玉医科大学総合医療センター　神経内科）

O-56　3種類の等速性運動負荷課題による
Charcot-Marie-Tooth病患者の筋疲労回復特性の筋電図学的検討
宮口　琢磨（国際医療福祉大学　小田原保健医療学部　理学療法学科）

O-57　表面筋電図周波数パワースペクトル解析を用いた
思春期前小児と若年成人男女における体格差の検討
西村　行秀（和歌山県立医科大学　医学部　医学科　リハビリテーション医学）

2014年8月30日（土）　第3会場　（B1F）平安

一般演題（口演）11「絞扼性ニューロパチー・その他」　15:20～16:20

座長：國吉　一樹（千葉大学大学院医学研究院　整形外科学）

O-58　特発性前骨間神経麻痺と特発性後骨間神経麻痺の
前向き多施設臨床研究 (iNPS-JAPAN): 第2報
越智健介（事務局）（前・後骨間神経麻痺前向き多施設研究グループ（iNPS-JAPAN））

O-59　肘部管症候群404例の患者背景、肘部病態、麻痺重症度の内訳
佐藤　信隆（山梨大学　医学部　整形外科）

O-60　重度肘部管症候群に対する腱移行術によるつまみ動作再建の治療成績
－神経除圧群との比較－
森澤　　妥（独立行政法人国立病院機構　埼玉病院　リハビリテーション科）

O-62　足根管症候群の治療経験
國保　倫子（日本医科大学　千葉北総病院　脳神経センター）

O-63　絞扼性腓骨神経障害の臨床像の検討
岩本　直高（釧路労災病院　脳神経外科）

O-64　腰痛の原因と考えられた上殿皮神経障害症例の神経病理所見
千葉　泰弘（釧路労災病院脳神経外科）

2014年8月29日(金)　ポスター会場1　(2F)ひえい

一般演題(ポスター)1「基礎研究・生理検査」　17:00〜17:20

座長：小田　　良（京都府立医科大学　整形外科）

P-01　拡散テンソル法を用いたin vivo 末梢神経再生の評価：
組織学的変化および運動機能回復との比較
山崎　哲朗(京都府立医科大学大学院　医学研究科　運動器機能再生外科学(整形外科学教室))

P-02　多点振動子アレイによる義手の体性感覚フィードバック
ー義手使用の実用性を考慮した感覚フィードバックシステムの実現に向けてー
高木　岳彦（東海大学　医学部　外科学系　整形外科学）

P-03　肢血流検査を用いた足根管症候群の冷えに関する研究
國保　倫子（日本医科大学　千葉北総病院　脳神経センター）

P-04　アンジオテンシン-(1-12)とアンジオテンシンIIの視床下部弓状核における
中枢性循環調節機能へ作用
荒川　英樹（和歌山県立医科大学　リハビリテーション医学教室）

一般演題(ポスター)2「メディカルスタッフセッション」　17:20〜17:35

座長：長谷川　修（横浜市立大学市民総合医療センター　総合診療科）

P-05　陽極刺激によるCMAPの変化
花田　　守（出水郡医師会広域医療センター　臨床検査科）

P-06　多巣性運動ニューロパチー患者に対するロボットスーツHAL® 福祉用使用の試み
〜起立動作における筋電図学的解析〜
高橋　孝多（京都府立医科大学附属病院　リハビリテーション部）

P-07　手根管症候群における電気生理学的重症度とHand20の関連性の検討
武藤　光弘（医療法人　三仁会　あさひ病院　リハビリテーション科）

一般演題(ポスター)3「CIDP・GBS」　17:00〜17:25

座長：岡　　伸幸（国立病院機構南京都病院　神経内科）

P-08　インフルエンザ感染を契機にFisher症候群様の急激な症状悪化を認めたCIDPの1例
両角　佐織（名古屋第二赤十字病院　神経内科）

P-09　間欠的免疫吸着療法が維持治療として有効であった、
クローン病を合併した難治性慢性炎症性脱髄性多発神経炎の1例
西山　修平（東北大学　医学部　神経内科）

P-10　局在性ニューロパチーを繰り返した肥厚性末梢神経障害の１症例
駒ヶ嶺朋子（獨協医科大学　神経内科）

P-11　両側Adie瞳孔を呈し、外眼筋麻痺、球麻痺を主徴とした
非典型的ギラン・バレー症候群の1例
冨田　　稔（豊田厚生病院　神経内科）

P-12　腎移植後のサイトメガロウイルス感染症に続発したGuillain-Barré症候群の1例
伊藤　達哉（名古屋第二赤十字病院　神経内科）

一般演題（ポスター）4「免疫性ニューロパチー」　17:00～17:25

座長：海田　賢一（防衛医科大学校　神経・抗加齢血管内科）

P-13　副鼻腔癌を伴ったAutoimmune autonomic ganglionopathy（AAG）の1症例
本多　由美（熊本大学大学院生命科学研究部　神経内科学分野）

P-14　IgM抗GM２抗体陽性の反復性交代性末梢性顔面神経麻痺
武井　　藍（鹿児島大学　医学部　神経内科）

P-15　肺扁平上皮癌に亜急性感覚性ニューロノパチーを合併した1例
井汲　一尋（安城更生病院　神経内科）

P-16　Sjogren症候群に伴う感覚失調を伴わない有痛性ニューロパチーの１例
横井　克典（安城更生病院　神経内科）

P-17　GVHD関連ニューロパチーの2症例の検討
平松　　有（鹿児島大学病院　神経内科）

一般演題（ポスター）5「サルコイドーシス・血管炎性ニューロパチー」　17:00～17:25

座長：藤岡　俊樹（東邦大学医療センター大橋病院　神経内科）

P-18　四肢遠位と前胸部の異常感覚を呈したサルコイドーシスの１例
芦田　真士（京都第二赤十字病院　脳神経内科）

P-19　嗄声にて発症した神経サルコイドーシスの1例
小阪　崇幸（国立病院機構　熊本医療センター　神経内科）

P-20　頻回の好酸球性肺炎に続発し好酸球増多症候群に合併した多発単神経炎の１例
北薗　久雄（東邦大学医療センター大橋病院　神経内科）

P-21　ANCA関連血管炎性ニューロパチー急性期に免疫グロブリン静注療法が奏功した1例
宇佐美恵子（JA 愛知厚生連　豊田厚生病院）

P-22　慢性進行性の純粋感覚性ニューロパチーの1例
野倉　一也（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院　神経内科）

一般演題(ポスター)6「薬剤性ニューロパチー・その他」 17:00〜17:30

座長：関島　良樹（信州大学　医学部　内科学第三講座）

P-23　インフリキシマブ投与中に発症し、治療に難渋した多巣性運動ニューロパチーの1例
沼　宗一郎（京都府立医科大学　神経内科）

P-24　子宮頚がんワクチン接種後、四肢の疼痛を訴える患者の皮内神経の病理組織学的検討
木下　朋実（信州大学　医学部　脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

P-25　アミノ酸系除草剤グリホサートカリウム塩による過敏性血管炎に伴う末梢神経障害の1例
川頭　祐一（名古屋大学　神経内科）

P-26　眼部帯状疱疹を伴わずに眼球運動障害を合併したRamsay-Hunt症候群の1例
齋藤　和幸（東京医療生活協同組合　中野総合病院　神経内科）

P-27　Facial onset sensory and motor neuropathy (FOSMN)の50歳女性における電気生理学的経過
吉田　典史（埼玉医科大学総合医療センター　神経内科）

P-28　再発を繰り返すステロイド反応性脊髄症と脱髄性末梢神経障害を合併した1例
山本　敦史（京都第一赤十字病院　脳神経・脳卒中科）

2014年8月29日(金)　ポスター会場2　(3F)アムール

一般演題(ポスター)7「絞扼性ニューロパチー・その他」 17:00〜17:25

座長：藤原　浩芳（京都府立医科大学　整形外科）

P-29　両側特発性前骨間神経麻痺の1例
橋本　　瞬（相澤病院　整形外科）

P-30　頚部脊柱管狭窄症と後骨間神経麻痺の合併と考えられた下垂指の1例
村井　伸司（筑波大学　医学医療系　整形外科）

P-31　高校バレーボール選手に発症したquadrilateral space syndromeの1例
山下　泰司（琉球大学　医学部　整形外科）

P-32　蹲踞位作業の反復により両側腓骨神経麻痺を生じた1例
藤掛　彰史（愛知医科大学　医学部　神経内科）

P-33　母趾固有底側趾神経障害の1例
中村　一仁（医療法人穂翔会村田病院　脳神経外科）

一般演題(ポスター)8「糖尿病性ニューロパチー・その他」 17:00～17:25

座長：馬場　正之（青森県立中央病院　神経内科）

P-34　糖尿病多発神経障害の診断における短趾伸筋(EDB)萎縮の意義
栗栖　清悟（和歌山県立医科大学附属病院　紀北分院　内科）

P-35　感覚神経活動電位比較法による糖尿病性末梢神経障害の評価
－腓腹神経刺激による検討－
片山　雅史（国際医療福祉大学　保健医療学部　医学検査学科）

P-36　糖尿病性多発ニューロパチーと手根管症候群は、
手掌以遠の感覚神経伝導によって区別できるか？
伊藤　英一（東京女子医科大学　神経内科）

P-37　sensory Guillain-Barre症候群を発症した糖尿病の1例
喜多也寸志（兵庫県立姫路循環器病センター　神経内科）

P-38　神経痛性筋萎縮症の5年間の経過
野本　信篤（東邦大学医療センター大橋病院　神経内科）

一般演題(ポスター)9「遺伝性ニューロパチー・その他」 17:00～17:25

座長：小池　春樹（名古屋大学大学院医学系研究科・医学部医学科　神経内科）

P-39　末梢神経マヒに対する腱移行手術の動向
－熟練手外科医に対するアンケート調査から－
日高　典昭（大阪市立総合医療センター　整形外科）

P-40　Charcot-Marie-Tooth disease type 4C(CMT4C) の１例
大道　卓摩（NHO　舞鶴医療センター　神経内科）

P-41　中枢性脱髄を呈したCharcot-Marie-Tooth1Aの22歳女性例
小林絵礼奈（横浜市立大学附属　市民総合医療センター　神経内科）

P-42　一過性の中枢神経障害を呈し左右非対称の大脳白質病変を認めた
X連鎖性Charcot-Marie-Tooth病1型の1症例
加納　崇裕（北海道大学大学院　医学研究科　神経内科）

P-43　末梢神経障害と四肢の浮腫で発症した血管免疫芽腫性T細胞リンパ腫の１例
～ POEMS症候群との比較～
日根野晃代（信州大学　医学部　脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

一般演題(ポスター)10「電気生理・その他の評価法」　17:00～17:25

座長：野寺　裕之（徳島大学大学院　ヘルスバイオサイエンス研究部臨床神経科学(神経内科)）

P-44　1型糖尿病患者における運動・感覚神経軸索特性
磯瀬沙希里（国立病院機構　千葉東病院　神経内科）

P-45　軸索興奮性測定を行ったacute motor conduction block neuropathyの1例
辻　有希子（京都府立医科大学大学院　医学研究科　神経内科学）

P-46　頚髄前角以下の下位神経障害による上肢筋萎縮での運動路の電気生理学的評価
澁谷　亮一（協立病院　整形外科）

P-47　末梢神経絞扼性障害重症例におけるICG蛍光法を用いた神経血流測定
岡田　充弘（大阪市立大学医学研究科　整形外科学教室）

P-48　ポリオ罹患者の反復F波と重症度に関する検討
蜂須賀明子（産業医科大学　リハビリテーション医学講座）